

小海高等学校生活指導係発行

5月に入りました

新年度から1か月過ぎました。通常授業が中心の日課となり、1年生を加えての班活動も本格的に始動したところかと思えます。先週は壮行会も行われ、選手も壮行する側も小海高校への所属感や小海高生としての一体感を感じた場面だったのではないのでしょうか。

さて、1年生のみならず、新たな講座編成で授業が展開する2・3年生も新しいメンバーにすっかりなじんだ頃でしょう。打ち解けた仲間関係が作られているかと思えますが、少し注意してください。ほんの冗談のつもりが相手をひどく傷つけてしまう発言になってしまったり、仲間内のふざけ合いがエスカレートしてケンカになってしまったり、などということが起こるのもこの時期です。ネット上でのトラブルも同様、書き込みや投稿が不適切なものでないか十分に注意をしてほしいと思います。

校内掲示「いじめ・自殺防止」ポスター・

標語 見ましたか？

4月から校内の何カ所かに掲示してあるポスターと標語ですが、本校OBで(株)データサービスの坂本政恵会長が長野県下680校の小・中・高等学校すべてに届くよう、印刷、配送などの費用をすべてご負担されたとのこと。坂本会長には昨年まで本校同窓会、八ヶ嶺会の名誉会長を務めていただきました。本校や後輩諸君に寄せる思いは格別のものがあり、多大なご支援をいただいています。

NPO法人が行ったポスター、標語のコンテストですが、この事業を支援するにあたって坂本会長は次のように語っています。

「自分はふるさとである長野県に育てられた。『一度きりの人生』人にできることならば、自分にもできないわけがないという信念も、ふるさとで培われたもの。ふるさとの子供たちが、いじめや自殺の心配などなく、すくすくと育てほしい。そして長野県下から世界に向けて育つ人材を育てたい。」

風薫る5月、さわやかな時期を迎えました。生徒諸君の会話や行動もさわやかで、すがすがしいものであることを願います。

